

- (1) 東北・熊本の復興道路や各地域での品質・耐久性確保の推進
- (2) 品質・耐久性確保を各事業者や各地域で推進していく上でのマネジメント的課題についての議論
- (3) 構造物の施工記録・点検データの分析による品質・耐久性確保の必要性の明示と課題の整理

5. 活動方法

最初に全体委員会を1回行い、主旨と目的を共有した後、WGを設立する。通常の活動は、WG会合、メール等ネットを通じた情報交換、およびWG間の調整を図る幹事会、を柱とする。活動期間は、活動開始から2年間とする。

6. 応募方法

本委員会に委員として参加希望の方は、氏名、所属、連絡先、取り組みたい調査研究課題を、細田（横浜国立大学）まで、E-mail（アドレス：concrete@ynu.ac.jp）にてお送りください。